



俳句

稲井爽秋 選

散り初^そめてなほ散り止^やまず大銀杏
眠^{ねむ}られず一人見上げる冬銀河
生^{なま}かされて生きて卒^{そつじゆ}生の年暮^{としく}るる
瑞^{すい}雲^{うん}の輝^{かがや}き満^みちし大旦^{おほあした}
玉^{たま}砂^じ利^りの音^ねも清^{すが}しき初^{はつ}詣^{もつ}
石^{いし}鎧^{よろい}の冠^{かん}雪^{せつ}映^えゆる初^{はつ}日^ひの出^で
破^は魔^ま弓^{ゆみ}を持^もちて雑^{ざつ}踏^{とう}踏^{とう}み往^ゆかん
一^{ひとり}人居^にも他^た所^{ところ}と同じく豆^{まめ}を撒^まく

川柳

伊藤凡々 選

神様も見た振りをする絵馬の数
初めての投句入選やれ嬉し
システムの故障か体動かない
前向きの子規の命は句とグルメ
湯の華を入れた湯舟にリラックス

日野淳子 一色早苗
今井マサ子 高橋トシ子
木原恵美子 大橋桃代
高塚靖樹 高塚靖樹
日和佐与里

短歌

藤田虎雄 選

小春^{こはる}日が背^せ中^{ちゆう}温^{ぬく}めて 畑^{はたけ}仕事^{しごと}はかどつており
心^{こころ}満^みちくる 伊^い東^{とう}まゆみ
木^き枯^からしは時^{とき}雨^{あめ}を伴^{とも}い昨夜^{よる}来^きしや舗^ほ道^{どう}の窪^{くぼ}に
黄^{わう}葉^{やう}が浮^うく 青^{せい}木^{ぼく}タクヨ
元^{もと}旦^{たん}の日^ひ輪^{りん}吸^すひて四^し方^{ほう}痒^{かゆ}病^{びょう}まず転^{ころ}ばず土^{つち}踏^ふみ
しめて 渡^{わた}邊^べトミ子
おめでどう写^{しゃ}真^まの前^{まえ}で祝^{いわ}う酒^{さけ} 遠^{とほ}い夜^よ空^{そら}へグ
ラス傾^{かたむ}け 加^か藤^{とう}千^ち賀^か子
腰^{こし}痛^{いた}によいぞと言^いひて三^{さん}箇^{かん}日^{じつ}息^{いき}子^こは温^ぬ泉^{いん}に我^{われ}
を連^つれ出^です 垂^た水^{みづ}多^た喜^き代
大^{おほ}きすぎる孫^{まご}の土^{つち}産^うのマグカッパ棚^{たな}より出^でし
ぬ孫^{まご}来^きる今^{いま}日^ひは 梶^{かぢ} 末^{すえ}子
水^{みづ}に映^{うつ}えし家^{いへ}老^{おい}屋^や敷^{しき}の緑^{きぬ}消^きえマンシヨンが建^た
つかクレーン^{クレーン}の動^{うご}く 越^こ智^ち忠^{ちゆう}子
薄^{うす}氷^ひの甕^{かめ}を覗^{のぞ}けばゆるやかに尾^おを振^ふる金^{かね}魚^{いさな}我^{われ}
の餌^えを待^{まち}つ 元^{もと}山^{やま}莊^{じやう}一^{いち}郎

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品(俳句・川柳・短歌)の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください。住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先
〒793-8601 明屋敷164
市庁舎本館 総務課 広報情報係
TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

ウェズリー・オリバーの自己紹介

こんにちは。私はウェズリー・オリバーと申します。アメリカ合衆国のミネソタ州のミネアポリス市の出身です。「湖の街」と言われている市です。有名なミシシッピ川が真ん中に流れています。地元での趣味は水辺を散歩することでした。他に喫茶店で外国語と経済の勉強をすること、美術館に美術品を見に行くこと、公園でリラックスしながらテクノやインディの音楽を聞くことや世界の料理を食べに行くことを楽しんでいました。そして、シティーボーイと言

われていました。初めて小松町のように静かな地区に住みましたが、海と山があるこの西条市の雰囲気が好きです。日本人の友達と石鎧山へハイキングに行きました。書道することも好きです。西条市の人と話している時に、よく日本と米国を比べるようにお願いします。「アメリカは道がこんなに狭いのか」とか「アメリカ人は毎日牛乳を飲むのか」というような質問をされます。一般的なアメリカやアメリカ人について話すことは難しいことです。アメリカには50州もありますから、習慣は州や地域によって違うのです。ミネソタについて話すこと、都会の人、郊外の人、田舎の人、それぞれの習慣や文化を持っています。米国は人々の多様性に富んでいる国ですから。でも、多くの人は民主主義や個人主義の理想を持っていると思いますので「地域によって違う」とか「人はそれぞれ」という言葉をよく使います。

日本にも多様化があると思います。私は3年前に学生として東京の麻布と高田馬場に住んでいましたが、小松地区での生活とは全然違います。やはり、一般的な日本についても話にくいです。

ただし、確実に言えるのは、西条市の人たちは丁寧で優しいことだと思います。私はここに住んだり、人々と話したりすることが好きです。私と地元住民は共通することが多いと思います。よろしく願います。



▲外国語指導助手
ウェズリー・オリバーさん